

同好会結成記念 6時間マラソンスポンジテニス開催

4月29日、気軽に楽しめるテニスと人気を呼んでいるスポンジテニスの同好会蛇田ソフトィ90同好会（佐藤征晴会長）が、会の結成記念として、母と子の子の館で6時間マラソンスポンジテニスを約30人の会員などが参加して行いました。

このスポンジテニスは、名前のとおり、スポンジを詰めたボールを使用し、ネットも硬式テニスなどより、低くなっているなど誰もが取り組みやすいテニス。同好会では、いっしょに汗を流す仲間を募集しています。



6時間耐久スポンジテニスに挑む参加者

洞爺湖をきれいにと全道各地から 300人が清掃作業に参加

2000年有珠山噴火後の洞爺湖の清掃作業が始まりで、今やゴールデンウィークの恒例行事となった「MOVE洞爺湖2005」（主催洞爺湖観光協会等）が、4月29日、地元を初め全道各地から約300人が参加して行われました。

参加者は、洞爺湖畔のごみ拾いや彫刻の清掃、サクラの苗の植樹、パンジーなどの植栽に汗を流しました。

午後からは、ビンゴゲームやホテルでの温泉入浴を楽しみ、春の洞爺湖を満喫していました。



パンジーの苗を植える参加者

ま
ち
の
わ
だ
い

少年野球の育成をめざす野球大会 元気いっぱいのプレー続出



幸清会野球部に胸を借りる中学生

4月29日、30日の両日、社会福祉法人幸清会旗争奪第1

回西胆振中学校選抜野球大会が、洞爺湖温泉小学校グラウンドを主会場に開催されました。

この大会は、幸清会が有珠山噴火5年を記念し、地元少年野球の育成を目的に開催されたもので、豊浦、洞爺、蛇田、壮瞥、洞爺湖温泉5中学校の野球部が参加。幸清会野球部との交流試合も行われ元気いっぱいプレーしていました。結果については、温泉中学校が2位。個人賞として東昇太（温中）君が投手賞。岡島智則（蛇中）君が特別賞を受賞しました。

ひのきしん隊町内清掃奉仕

天理教が「全教一斉ひのきしんデー」としている4月29日、室蘭管内の天理教の皆さん



清掃奉仕に精を出すひのきしん隊の皆さん

たち約130人が参加して、蛇田町内の清掃活動を行いました。

この天理教「ひのきしん隊」の町内清掃は、1977年の有珠山噴火以降継続されていて、2000年の噴火時も、除灰作業や洞爺湖の清掃作業などを積極的に行っていました。

今年は、将来桜公園（仮称）として整備を予定している、9万㎡の広さを持つ泉の町有地の清掃。子供からお年寄りまで幅広い人たちが、枝拾いや雑木の整理などに一生懸命取り組みました。